

【ともに守る】安全・安心な暮らしを守り支えるまち

■災害備蓄品等購入費

3,088万8千円
昨年引き続き「中央構造線断層帯による地震」の被害想定を基に、トイレ処理セット、備蓄水、防災毛布などの整備を行います。また、平成30年度から拠点避難所となった各地区公民館に防災倉庫および防災備品を整備する予算を計上しています。



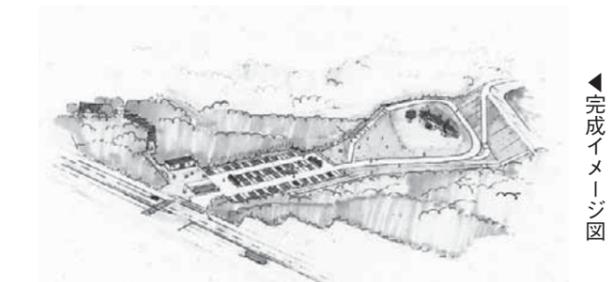
◀食料、紙おむつ、歯磨きセット、防災備品、エアーマット、粉ミルク、トイレットペーパー

■消防団車両更新事業

3,496万円
消防団車両を計画的に更新するもので、平成31年度は応其地区に消防ポンプ自動車1台、下兵庫地区に小型動力ポンプ付積載車1台、柱本地区に小型動力ポンプ付軽積載車1台を更新する予算を計上しています。

■（仮称）杉村やすらぎ広場整備事業

1億1,592万6千円
杉村公園は、国道371号バイパスや京奈和自動車道の整備によりアクセス環境が良くなったことから、利便性の向上を図るため社会資本整備総合交付金を活用し、隣接した駐車場、トイレなど広場の整備を行います。平成31年度は、トイレ整備や舗装工事の予算を計上しています。



◀完成イメージ図

■交通サービス利便性向上促進事業費補助

1,073万1千円
地域の利用者の利便性向上と来訪者の移動の円滑化を図るため、市内路線バス、コミュニティバスへのICカード導入経費に対し事業者（南海りんかんバス株式会社）にその一部を補助する予算を計上しています。

【ともに育てる】子どもから高齢者までともに育み学び合うまち

■橋本子ども食堂支援補助金

100万2千円
平成31年度からの3年間、橋本子ども食堂支援補助金を設け、子ども食堂実施団体による子ども食堂の設備や運営を支援するための予算を計上しています。

■橋本市地域づくり活動補助金

100万円
地域において共通する課題をつなぎ合わせ、これを解決することを目的に複数の区・自治会など地域を巻き込んだ課題解決型事業を図るため、NPO法人やボランティア団体に対して、会場借上料や資材購入費などの2分の1の額を交付するための予算を計上しています。



■ねんりんピック市実行委員会補助金

1,674万9千円
平成31年度に開催される第32回全国健康福祉祭和歌山大会「ねんりんピック紀の国わかやま2019」に向け、市実行委員会への補助金を予算計上しています。



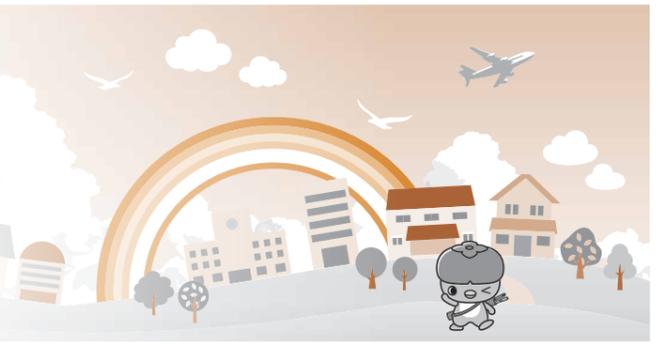
■たんぼぼ園整備事業

3,100万円
たんぼぼ園園舎の老朽化および受入定員を増やすため、園舎を新築します。平成31年度は、園舎の新築設計監理委託料および新築予定地の造成工事費を予算計上しています。

平成31年度に取り組む主な事業

橋本市では、平成30年度から始まる10年間のまちづくりの指針となる「第2次橋本市長期総合計画」を作成しました。

まちの将来像「人輝き あたたかさ湧きでる みんなで創造する元気なまち 橋本」を実現するために、3つの基本目標を示しています。本年度の予算編成は、基本目標の達成に向け編成されていることから、3つの基本目標に沿って紹介します。



【ともに創る】産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

■移住支援金

500万円
国では、若者を中心とした地方から東京圏への転出超過、地方での中小企業を中心とした人手不足の課題に対応するため、移住希望者と地方の中小企業などをつなぐホームページの構築やUIターンによる起業や就業者の創出に向けた企業支援事業などの取組みが進められています。

本市でも東京圏からの移住・就業支援、中小企業の人材確保を図るため、東京23区で5年以上就業または在住し、「就活サイクルプロジェクト」参画事業の求人採用された人、または県の起業支援金の交付決定を受けた人で、市内に転入した人への支援金を予算計上しています。



■企業立地促進奨励金

6,408万円
本市では、活力ある産業を育成し、若者が地元で就労し定住できるまちづくりを目指すとともに、雇用の場の創出を図るため、企業誘致を積極的に進めています。平成31年度は、誘致した対象企業24社に対する奨励金の予算を計上しています。



▲工場などの建設が進む紀ノ光台用地

■広域観光ビジネス共同体（DMO）による観光振興事業

1,490万円
「一般社団法人 高野山麓ツーリズムビューロー」では、橋本市域を含む地域の観光資源や文化資源、歴史的な資源を生かした観光振興を担うとともに、より魅力的で価値のある観光地域づくりを進めています。平成31年度は、観光案内および地場産品販売促進業務や観光プロモーション事業などを法人に委託する予算を計上しています。



▲紀州へら竿を外国人旅行客向けの雑誌記者が取材

■農産物産地化事業費

99万7千円
高野山の食糧供給地としての役割を担っていた本市農産物の産地化、ブランド化を進め、付加価値の向上を図るための経費として、商標登録手数料や産地化に関する助言、企画提案などの支援を委託する予算を計上しています。

